

各事業所へのお問合せは
〒404-0042
山梨県甲州市塩山上於曾1372

☆居宅介護支援センター
Tel. 0553-33-8102

☆デイサービスセンター
Tel. 0553-33-8101

☆訪問入浴サービス
Tel. 0553-33-8101

☆ヘルパーステーション
Tel. 0553-33-8103

☆訪問看護ステーション
Tel. 0553-33-8103
・サテライト山梨厚生
Tel.0553-22-8806

ハートフル塩山広報委員会

〒404-0042
山梨県甲州市塩山上於曾1372
電話 0553 (33) 8101
Fax 0553 (33) 8100
Email jim@heartfull-e.jp

広報委員
岩波 充宏・雨宮 立彦・
雨宮 春江・若月 綾子

編集後記
暑い夏が来ました。海や山、花火大会
と楽しい家族イベントを計画中でしょ
うか。ここ数年は猛暑が多く、熱中症
や脱水症状が心配になります。一昨
年体がだるく、頭痛がして何もやる
気が起きなかったことがあります。知
人から青汁なるものを一口頂き夕方
には、体調が戻った事があり、これ
が脱水症状なのかと思いました。
経口補水液やスポーツドリンクは定
番になっていますが「おいしくないね
」「水を飲んでいるから大丈夫」と
あまり気が進まない方が多いように
思い調べてみました。

体内の水分が不足すること、血液
中の電解質が失われることが脱水症
状の主な原因。水分と塩分を一緒に
摂ることが重要なようです。軽度脱
水の場合は、経口補水液やスポーツ
ドリンクが有効。他に栄養バランス
のとれた野菜ジュースは理想的だそ
うです。もちろんアルコールは、NG
ですが重症の時の水の取り過ぎも
血中の電解質を失うので良くない
ようです。

体調が良くないときなどは、無
理せず医師の治療を受けてください。
雨宮 春江

ホットな職員紹介

みやざわ さゆり

宮澤 小百合 所属:事務

この5月に山梨市立牧丘病院からハートフル塩山の事務に異動になりました。

20年以上医療保険をメインに仕事をしてきたので介護保険を中心としたここでの事務仕事は、始めてがいっぱい、不安がいっぱいで日々の仕事をこなすのに精一杯です。

時々ご利用者様から声を掛けていただくととても癒されてうれしい気持ちになります。仕事に慣れてご利用者様にお声がけできるように頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお祈りします。



日下部安全運転管理者協議会
優良運転者として表彰されました

ひらやま はつみ

平山 初美
所属:デイサービスセンター

ハートフル塩山で働き始めて十数年が経ちました。

介護職として勤め始めは、ご利用者様の送迎時の運転にすごく緊張していました。今でも緊張をしながらですがこれからも安全運転に心がけていきたいと思ひます。

すばらしい賞をいただきまして感謝しています。



～デイサービス外出レクリエーション～

今年の4月には、機能訓練の一環として外出レクを行ないました。ハーブ庭園や清白寺などをまわり、みんなで気持ちの良い春の風を感じながらお弁当を食べたり、季節の綺麗な花々を観賞しながらあたりを散策したりと、ご利用者様もいつもとは違う楽しいひと時を過ごしてリフレッシュしていました。



ご意見、自主投稿をお待ちしています。
次号は平成30年冬ごろ発行の予定です。

ホームページもご覧下さい。
<http://www.kosei.jp/heartfull/>

ハートフル塩山広報委員会

は～とふる応援団



平成30年度が始まりました。
センター長挨拶

毎日暑い日々が続きますがいかがでしょうか。今年の夏は、暑いと毎年聞いているような気がするの
は、僕だけでしょうか・・・?しっかりと食べて水分を摂って夏を乗り切りたいと思ひます。

さて今回の広報誌ですがセンター長挨拶を1面に各サービス事業所の管理者の写真を載せてあります。山梨県安全運転管理者協議会より交通安全優良事業所としてハートフル塩山が表彰されましたので一緒に写っています。

2面には、24時間テレビより贈呈された訪問入浴車、3面には、訪問看護所長の挨拶を載せています。4面には、交通安全の受賞をされた平山初美さんのコメントがありますのでご一読されればと思ひます。



写真左上より:
上野事務長・古屋所長(居宅)・斉藤管理者(訪問入浴)・吉田所長(訪問介護)
古屋センター長・小野副主任(デイサービス)・天野所長(訪問看護)

目次:

平成30年度 センター長挨拶	1
「24時間テレビ」福祉車輛 寄贈について(ご報告)	2
訪問入浴管理者挨拶	2
訪問看護所長挨拶	3
アンサンブル・リハ'かさん がやってきたあ!	3
ホットな職員紹介	4
表彰されました	4
外出レクリエーション	4

診療報酬は2年に一度、介護・障害福祉サービスの報酬は3年に一度見直されますので同時の改訂は6年に一度になります。

今年はその年に当たり、私たち介護サービスの事業所も更に丁寧に見直さなければなりません。ご利用者様が困らないように又、ご迷惑をかけないようにしっかり取り組まなければと、確認しあいました。

「人生100年時代を見据えた支援とは・・・」をキーワードに、いつまでも住み慣れた我が家で・地域で平穩に暮らし続けられるようにするには、私たちが何をしたら良いのかを考える時期が来たといえます。それは在宅をベースに支援する中において多くの職種と協力しながら永くサポートし続ける必要があることが基本になっています。

当法人、山梨厚生会には4つの病院があります。疾病の治療・回復と健康管理については安心してゆだねることができます。そして多くの職種を有している山梨厚生会ではお一人お一人を専門的な視点を持って判断させて頂き、適切なサービス計画を立案させて頂いております。このように私たちは医療と看護と介護の専門的な知識や技術を日々提供し、更に追求をしながら実践している集団です。連携して力を発揮するスピードはどこにも負けていないと思っております。皆様の生活を心からサポートさせて頂く当ハートフル塩山は、これからも一致団結して頑張っていくしますので、変わらぬご支援をよろしくお願い致します。



2 24時間テレビ40「愛は地球を救う」福祉車両寄贈について(ご報告)

平成30年2月9日(金)にYBS山梨放送様本社において、福祉車両(訪問入浴車)を24時間テレビチャリティー委員会事務局様より贈呈されました。

寝たきり・障害・疾病などで自宅での入浴が困難な高齢者がいらっしゃいます。

現在、国は「地域に密着した在宅介護体制」を推進しておりますが、この辺りの地域は主たる交通手段があまりなく、在宅での生活を送るうえでの訪問サービスは欠かせません。

このような中で、今回の福祉車両(訪問入浴車)の寄贈は、大変ありがたいことであり、訪問入浴サービスを利用される方々の車両として有意義に使用させて頂きたいと思っております。

今回のご寄贈にあたり、全国からご寄付をいただきました皆様をはじめ、YBS山梨放送様、24時間テレビチャリティー委員会事務局様、贈呈にあたりご尽力を頂きました関係者の皆様に謹んで感謝申し上げますとともに皆様にご報告申し上げます。

訪問入浴サービス管理者挨拶

今年の2月に24時間テレビより訪問入浴車の寄贈を受けたと同時期に山梨厚生病院から異動となり勤務しています。

訪問入浴を利用することにより、安全に身体の清潔を保つことができます。

ご利用者様は当然それが目的で入浴を開始されます。

ご利用者様が住み慣れた自宅で安心して入浴できるよう、1回、1回の入浴を大切に心がけ、スタッフと協力して頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



右から3番目:訪問入浴サービス管理者 齋藤早苗



訪問看護ステーション所長挨拶

平成20年5月より、ハートフル塩山のデイサービスと訪問入浴サービスの看護師として入職させていただきました。

介護保険、地域で暮らすご利用者様、ご利用者様を取り巻く環境、多職種連携など色々学ばせていただきました。

平成30年3月より同施設内の訪問看護ステーションへ異動となりました。

訪問看護としては新米ナースです。今までの10年間のデイサービス・訪問入浴サービスの経験を糧に、訪問看護ステーションで働く5人のスタッフと一緒に頑張りたいと思っております。

異動してから3ヶ月経ちました。ご利用者様の自宅に訪問し色々お話をしたり、必要な援助を行なうことで「ありがとう」と言っていただけることが励みになり、「また来ますね」と笑顔で訪問を終えることが次につながり、とてもやりがいを感じています。



あまの まゆみ
下段中央:訪問看護所長 天野 真由美



「アンサンブル・リベカ」がやってきたあ

平成30年5月29日(火)にアンサンブル・リベカ(代表:深澤久子様)による合唱コンサート“Sing in Chorus”が開催されました。“荒城の月”や“いい日旅立ち”などの過去から現代までの様々な曲を歌っていただき、この日は透き通るような綺麗な歌声がハートフル塩山のホールいっぱい響き渡りました。

歌声に聞き入っていた合間には、ご利用者様も交えて“歌遊び”のコーナーがあり、“あなたがたどっこさ”などの昔懐かしい歌を歌いながら手を動かし、みんなで楽しくコミュニケーションを図ることもでき、ご利用者様達がたくさん笑顔になる楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

